

## 海水浴場の水質判定基準

区分	ふん便性大腸菌群数	油膜の有無	COD	透明度	
適	水質 AA	不検出 〔 検出限界 2個/100mL 〕	油膜が認められ ない	2 mg/L 以下	全透 (または1 m以上)
	水質 A	100 個/100mL 以下	油膜が認められ ない	2 mg/L 以下	全透 (または1 m以上)
可	水質 B	400 個/100mL 以下	常時は油膜が認め られない	5 mg/L 以下	1 m未満～ 50 cm 以上
	水質 C	1,000 個/100mL 以下	常時は油膜が認め られない	8 mg/L 以下	1 m未満～ 50 cm 以上
不適	1,000 個/100mL を 超えるもの	常時油膜が認め られる	8 mg/L 超	50 cm 未満	

- ① ふん便性大腸菌群数、油膜の有無、CODまたは透明度のいずれかの項目が、表の「不適」に該当する水浴場を、「不適」な水浴場とする。
- ② 表の「不適」に該当しない水浴場について、ふん便性大腸菌群数、油膜の有無、COD及び透明度の項目ごとに、「水質AA」、「水質A」、「水質B」または「水質C」の判定を行い、これらの判定を踏まえ、以下により該当水浴場の水質判定を行う。
- ・各項目の全てが「水質AA」である水浴場を「水質AA」とする。
  - ・各項目の全てが「水質A」以上である水浴場を「水質A」とする。
  - ・各項目の全てが「水質B」以上である水浴場を「水質B」とする。
  - ・これら以外のものを「水質C」とする。
- また、この判定により「水質AA」または「水質A」となった水浴場を「適」、「水質B」または「水質C」となった水浴場を「可」とする。